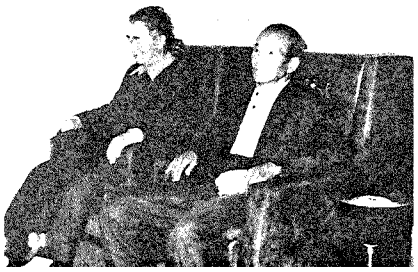
老人福祉センターのご案内

一月六日から二月五日までの利用日程はつぎのとおりです。

老人センターは、市内に住む六十歳以上のお年寄りが健康の増進はりのある生活を送るためのレクリエーションの場として、また老人クラブ推進事業の場として活用されています。

使用時間は午前十時から午後四時までです。

なお、自由利用を希望される方は使用期日七日前までに必ず申し込み手続きをしてください。



日　程　表

月　日	曜日	地　　区
1．8	金	四ツ和千歳会
1．10	日	自由利用
1．12	火	老人クラブ会長会議
1．13	水	四日市場・月見ケ丘
1．14	木	趣味のグループ活動(民謡)
1．17	日	趣味のグループ活動(詩吟)
1．19	火	小形山
1．20	水	金井・平栗・中津森
1．21	木	趣味のグループ活動(囲碁)
1．22	金	老人大学
1．24	日	自由利用
1．26	火	上・下天神町
1．27	水	久保・大平
1．28	木	趣味のグループ活動(民謡)
1．29	金	馬　場
1．31	日	趣味のグループ活動(詩吟)
2．2	火	上　町
2．3	水	上夏狩
2．4	木	趣味のグループ活動(民謡)
2．5	金	下夏狩

明るい家庭づくり地区大会の報告

教育委員会、中央公民館、青少年のための都留市民会議三者の主催で、十一月五日の盛里地区大会をかわきりに、市内七カ所で「よい子を育てる明るい家庭づくり運動推進地区大会」を開催いたしました。

近年、青少年非行は増加の一途をたどり、しかも低年齢化して来ている現状を考える時、家庭が何んといっても青少年育成の基盤であることから、地区大会を催すことになったわけです。各地区とも参加者が小グループにわかれ、バズ方式で、熱心に討議を重ねました。「家庭のしつけ」「他人、兄弟との比較」と言った基本的な問題が数多く指摘されました。

この経過をふまえ、五十七年度には、各地区（旧町村単位）をもっと細分化し、きめのこまかい大会となるように計画をいたします。

青少年対策の重点施策の一つとして取り組み、「明るい家庭づくり」を推進して行きたいと思っています。つぎの機会にはぜひご参加いただき、青少年の健全育成を学校、家庭、社会共に連携を密にし、青少年の非行防止を図って行きたいと思います。

仰を中心とした正月行事」

講師　河口智慮氏

①②共に会場は中央公民館（文化会館内）三階第三研究室。

参加費は無料です。

連絡先は、都留市郷土研究会事務局　☎(三)一三二一　内線四二

郷土研究講座　参加者募集

都留市郷土研究会では、つぎのとおり講座を開催いたします。市民の皆様方多数のご参加をお待ちしております。なお、冬休み中でもありますので、子どもさんとご一緒にご参加いただくことも意義あるものと存じます。

①日時　昭和五十七年一月十日
午後一時三十分～三時

内容　「森嶋其進について」

講師　内藤恭義氏

②日時　昭和五十七年一月十二日
午後一時三十分～三時

内容　「都留市における民俗信

◇図書館だより◇

新着図書のご案内

十一月に購入した図書は、つぎのとおりです。皆様のご利用を、お待ちしております。

◇一般図書◇

帝王学ノート　伊藤　肇

人間的魅力の研究　伊藤　肇

劣等感がぼくをビックにした　竹村健一

十八史略の人物学　伊藤　肇

鈍翁・益田孝　全二巻　白崎秀雄

日本での情報公開　朝日新聞社編

三浦雄一郎の冒険教育　三浦雄一郎

叱り方の上手い親下手な親　田中澄江

戸を叩きつづけて　小塩偕子

ちょっと素的な礼儀作法入門　西川勢津子

職業適性と自己診断　豊原恒男

マイコン・ミニコン工学　G・A・コーン

テレビを創る一〇一人　佐藤　精

おすしの本　榊　叔子

教育の蘇生を求めて　遠山　啓

どう燃えて生きるか　戸川昌子

探偵小説百科　九鬼紫郎

原子炉の蟹　長井　彬

吉里吉里人　井上ひさし

外一一三冊

◇児童図書◇

おつきさまたべちゃった　だんはるこ

わたし　谷川俊太郎

魔法使いの伝記　佐野美津男

ぼくのおよめさん　しろたのぼる

自然の詩　舟崎克彦

道は生きている　富山和子

外五十五冊

一般図書　一三二冊

児童図書　六十一冊

計一九三冊